

# 貯水池の危険水位設定手法に係る調査検討事業

担当府省庁：農林水産省

(事業費：25百万円、対象事業：調査・研究開発事業、事業実施期間：R8)

連携先：国土交通省、地方公共団体

## 事業の目的

大雨時の地域住民に対する避難情報発令の判断や、災害時における安全な搜索活動等に貢献するため、貯水池の規模や構造、流域面積、地形情報等を加味した降水時の貯水池における危険水位の簡易な設定手法を確立します。

## 事業の内容

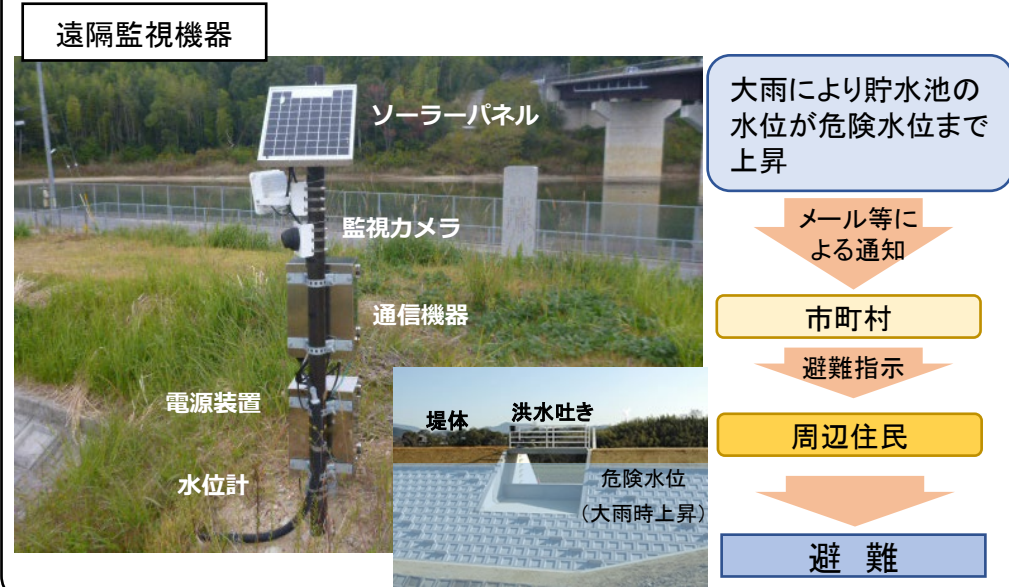
### (現状及び課題)

- 貯水池への水位計等遠隔監視機器の設置により、豪雨時に決壊のおそれがある場合に市町村等が地域住民に避難指示を判断する際の活用が期待されています。
- 活用に当たり、避難指示発令の根拠となる危険水位について、科学的な水位設定手法の確立が必要とされています。

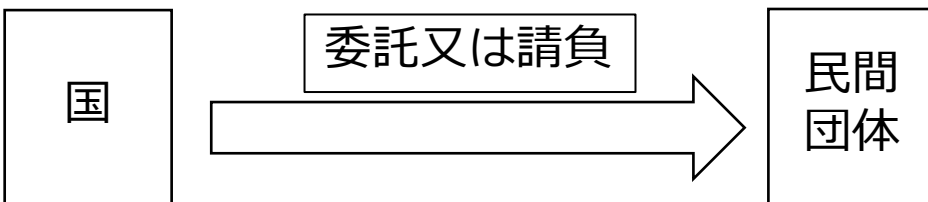
### (取組内容)

- 降雨量と水位上昇の関係を検証し、貯水池の規模や構造、流域面積、地形情報等の情報から、簡易的な危険水位の設定手法を検討します。

## 実施イメージ・具体例



## 事業のスキーム



## 事業により得られる効果 (アウトカム)

簡易な設定手法を確立することで、全国への普及が図られ、多くの貯水池において豪雨時に地域住民に対して適切な避難指示を発令することが可能となり、地域の防災力の向上が図られます。